



弾道ミサイル 落下時の行動について

問 危機管理室 (☎ 62-3145)

弾道ミサイルが日本の領土・領海に落下する可能性または領土・領海を通過する可能性がある場合は、全国瞬時警報システム（Jアラート）を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メールなどにより緊急情報をお知らせします。



Jアラート

(例) 直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、または地下に避難してください。ミサイルが、●時●分ごろ、●●県周辺に落下するものとみられます。直ちに避難してください。

Jアラートが聞こえたら 落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外に
いる場合

逃げる

近くの建物（できれば頑丈な建物）の中や地下に避難する。



建物が
ない場合

隠れる

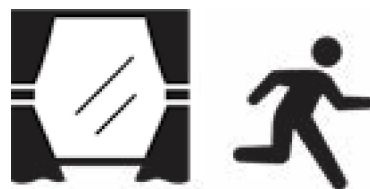
物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。



屋内に
いる場合

離れる

窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。



近くに
ミサイル
落下!

- 屋内にいる場合
換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。
- 屋外にいる場合
口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。

出典：国民保護ポータルサイト

<https://www.kokuminhogo.go.jp/>

